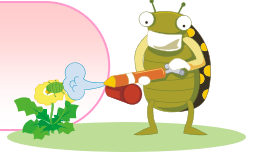


# 残留農薬一斉分析のご案内



残留農薬スクリーニングセット	検査料金（税別）
<b>489農薬（507成分）スクリーニングA</b> 弊社最大の489 農薬（507成分）を網羅した高感度でのスクリーニングセットです。国内・海外の農家で使用されている農薬を調査し、使用頻度の高い農薬から優先的に盛り込みました。	235,000円
<b>489農薬（507成分）スクリーニングB</b> 「489 農薬（507成分）スクリーニングA」と同様の項目で、検出限界値0.01ppm（一部0.05ppm）に設定したメニューです。	150,000円
<b>違反事例・高頻度検出240農薬（251成分）A</b>	おすすめメニュー 70,000円
違反事例がある、又は高頻度検出している項目に加え、厚生労働省より事務連絡のあった有機リン系57農薬を網羅し、検出限界値0.01ppm（一部 0.05ppm）に設定したメニューです。平成18年4月～平成20年2月までに、検疫所での輸入食品モニタリング検査で違反事例のあった65農薬を100%カバーしています。	
<b>違反事例・高頻度検出228農薬A</b> 輸入食品の違反事例のある農薬を集め、さらに弊社で受託しております作物等で高頻度に検出された農薬をセットにし、検出限界値0.01ppm（一部 0.05ppm）に設定することにより、価格を抑えた一般検体向けメニュー（香辛料・茶は対象外）です。平成18年4月～平成19年2月8日までに、検疫所での輸入モニタリング検査で違反事例のあった農薬を100%カバーしています。	55,000円
<b>違反事例・高頻度検出228農薬B</b> 「違反事例・高頻度検出228農薬A」と同様の項目で、検出限界値0.05ppm（一部0.1ppm）に設定した、設定基準値が高い香辛料や茶向けのメニューです。	48,000円
<b>120農薬スクリーニングA※1</b>	NEW!! 35,000円
違反事例の多い農薬、有機塩素系農薬や有機リン系農薬など問題となっている農薬を中心に厳選し、多検体の検査に対応できるよう価格を抑え、検出限界値0.01ppm（一部0.05ppm）に設定したメニューです。	
<b>残留確認・有機リン系57農薬A</b> 厚生労働省より事務連絡のあった有機リン系57農薬について、検出限界値を0.01ppmに設定したメニューです。	60,000円
<b>混入確認・有機リン系57農薬B</b> 「残留確認・有機リン系57農薬A」と同様の項目で、混入確認用に検出限界値を0.2ppmに設定したメニューです。	55,000円

※1 混入確認のための検査として、検出限界0.2ppmでの検査を¥35,000（税別）にて受託致します。ご希望される場合は、「120農薬スクリーニングB」の項目名にてご依頼下さい。

- ★ 検査結果は約2週間でご報告。  
特急対応も受け付けていますので、詳しくはお問合せ下さい。
- ★ 検体量は1kgをご用意下さい。  
加工食品の場合は、最低300g程度でも検査は可能です。
- ★ 加工食品の場合、夾雑物の影響により農薬によっては検出不可となる、あるいは検出限界値を変更する場合がございますのでご了承下さい。
- ★ 加工食品の場合、別途料金が発生する場合がございますので、事前にご連絡下さい。

（検査受付・お問合せ先）

株式会社セントラル医学検査研究所 総合衛生事業部

〒310-0804 茨城県水戸市白梅2丁目9-13

TEL 029-225-8858 FAX 029-225-8874

ホームページ <http://www.central-icl.com> E-mail: [eisei@central-icl.com](mailto:eisei@central-icl.com)



JAB  
QMS Accreditation  
R002  
転用禁止